

小 袋 山

府本小学校だより
第11号 (R4.10.14)
「挑戦！えがおで一步前進」
文責：校長 右田尚久

不審者対応避難訓練 2分30秒



10月4日に荒尾警察署の方に来ていただき、不審者対応避難訓練を行いました。酒に酔い、職員室に向かって大声で怒鳴りながら不審者が校内に入ってきたという想定で警察署の方が不審者役をしていただき、それを取り押さえしている間に子供たちを運動場に避難させました。放送も不審者を興奮させないように言葉を決め、体育館側に担任が誘導していきました。どの学年も私語もなく、素早く運動場に避難し、**2分30秒**で全学年の避難が終わりました。

避難評価としては、満点でした。学年毎に集合した運動場でも全員前を向いておしゃべりもなくすばらしい姿でした。荒尾警察署の方もとても素晴らしいですと褒められていました。対応が必要になったときも、きっと素早く避難してくれることと確信しました。



前期終業式・そして後期始業式

10月7日(金)に前期の終業式を行いました。式のはじめに、1年生から6年生までの代表者が、前期の振り返りと後期の目標を発表してくれました。要約した内容は以下の通りです。



1年生：にしざきひよりさん・前期で字がきれいに書けるようになりました。プールでは5mが10m泳げるようになりました。給食もいっぱい食べました。後期は、はなまる100個めざして漢字の練習をしたいです。

2年生：木下じのんさん・運動会で綱引きをみんなで頑張った楽しかった。勉強では「動物園のじゅうい」を頑張りました。後期は人を助けられる人になりたいです。

3年生：西田りょうまくん・静かに文を読めるようになった。宿題を残さず忘れなかった。漢字を頑張って漢字大会で合格をもらった。後期は、姿勢を正しくすることと集中して勉強を頑張りたいです。

4年生：山口きょうすけくん・水泳はこれまで泳げなかったけど25m泳げるようになった。漢字大会の練習をたくさんして100点を取れた。後期は12月の学力テストで100点を取りたいです。

5年生：木下あんじさん・水泳で50m泳げるようになった。授業で学習した算数を毎日家で復習を続けた。後期は、いろいろな人に笑顔であいさつをしたいです。

6年生：前田りくくん・運動会で声を出したり一生懸命走って頑張った。あいさつを「いつでもどこでも誰にでも」できるように地域の人にほめられた。勉強を以前より集中して取り組めるようになった。後期は、何事にもチャレンジして集中して頑張りたい。そしてみんなに優しい中学生になれるよう努力したいです。

それぞれの学年代表の子供たちが緊張しながらも立派に発表してくれました。



次に校長の話として、前期をしっかり振り返り、よかった点はさらにレベルアップし、できなかった点は後期も実践目標として頑張るように伝えました。また、ヤクルトスワローズの村上宗隆選手の56本のホームラン新記録にまつわる話をしました。最後まで

諦めないで挑戦し続けることの大切さと結果を出した強い精神力について話しました。それと2年生の下川優姫さんが玉名市立陸合小学校に転出する紹介をしました。

10月11日(火)に後期の始業式を行いました。前期の反省をもとに後期の学習面の目標と生活面の目標を全員で声に出して言うことができました。

「挑戦! えがおで一步前進」を掲げ、自分の目標に向かって挑戦し続ける大切さを話しました。

また、2年生の松井勇心くんと5年生の松井琉桜さんが八幡小学校から転入してきましたので自己紹介してくれました。後期からは全校児童が72名となりました。そのほか、用務員さんの徳満先生から藤原先生に代わられましたのでみんなに紹介しました。どうぞよろしくお願いします。

子供たち参画の学校運営協議会

9月30日に学校運営協議会がありました。5校時に学校運営委員会の方々に子供たちの授業を参観していただきました。その後、4, 5, 6年生が「環境支援部」と「ふるさと応援部」に分かれて、自分たちができる取り組みを6年生が発表していきました。

環境支援部は、以前からお知らせしておりました「廃食用油回収」をどうすれば多く集められるかを考え、期日の決定や地域住民への周知をどうするかなど考えた提案をし、これから実践していくことを伝えました。

ふるさと応援部は、12月11日(土)に予定してある歩け歩け大会で自分たちができることを考えて再度提案しました。受付やスタンプラリー、ゴール後の湯茶接待、コースなどを確認しました。また、本年度は学習してきた成果を地域の方々に知ってもらおうと、ブースを準備して展示することと、広用紙等を張るコンパネを地区協議会お借りするようにしました。このように、地域の行事に参画したり、市の取組に子供たちが取り組んでいくことを学校運営協議会に提示し、ご意見をいただきながら熟議を行いました。



本物体験 VI 6年生の農業体験



本物体験を毎回紹介しておりますが、今回は10月4日に行った農業体験を紹介します。

本年度より初めての体験学習で、校区内の畑をお借りして、「野菜を作ろう」という取り組みを始めました。農業をされている金山の境野重義様、地区協議会会長山崎様のご指導の下、12月に収穫予定のだいこん、にんじん、ほうれん草、2月収穫予定のキャベツ、ブロッコリーを植えていきました。冬の寒い時期に保温の役割をするマルチを張ったり、うねに溝を開けていき、種を植えて、堅くならない別の土を上からかぶせたりして、種や苗を植えていきました。子供たちは、初めて知る内容や本物の農業体験に目を輝かせて取り組んでいました。

先日、山崎様よりイノシシが畑に入った形跡があるとの情報から、11日にイノシシが畑に入らないように防護網を張りに行きました。これもご指導の下、初めての本物体験でした。イノシシの足跡を見た子供たちは、びっくり。

イノシシさん、私たちの畑を荒らさないでくださいね。